

サイトタイプ別のモジュール例

※あくまでも一例で、他にも様々なモジュールや使い方があります。

イントラ・社内系

- News: (XOOPSコアに同包・投稿承認機能を付けることが出来る)
- Newbb: (newbb_fileupハックを加えるとファイル添付も可)
- piCal: (共有スケジュール帳や個人・グループのスケジュール管理に)
- WebSlave: (業務進捗管理)
- myaddress: (顧客DB、アドレス帳に)
- MRBS: (会議室予約)

→ XOOPS Corporate Portalとしてパッケージ配布中
<http://xoops.smej.com>

コミュニティサイト系

- ツリー型・2ch型、画像up等様々な形式のBBS (BluesBB・G's BBS・MultiBBS・YYBBS..)
- myAlbum (高機能フォトアルバムモジュール)
- Polls (XOOPSコアに同包の投票モジュール)
- eguide (イベント申込受付・アンケート)
- 宴会モジュール etc..

Blog／個人サイト系

- Blogモジュール: xixiBlog・SimpleBlog・PopnupBlog
- Mylinks (リンク集モジュール)
- Headlines (RSSリーダー)
- Webmail (自分のメールをどこでもチェック可)
- Download (自分で作成したソフトを配布)

情報サイト・会社紹介

- XFSection（特集記事ページ用モジュール）
- TinyContent-Duplicatable（HTMLコンテンツ管理・作成モジュール）
- XOOPS Analyzer（アクセスログ分析）

Hack

- XOOPSを使い易いように既にあるスクリプトに改良を加えること
- emailLoginHack（オートログイン）、xoopsmultimailer改（一部環境での文字化け対策）他。様々な人がスクリプトを配布。

簡易モジュール作成講座

- 1: モジュールフォルダを作成
- 2: index.php ファイルを作成
- 3: xoops_version.php を作成
- 4: モジュールとしてインストール

簡易モジュール作成講座

index.phpの中身

```
<?php
include("../mainfile.php"); //modulesフォルダに置く場合の記述
include(XOOPS_ROOT_PATH."/header.php");
?>
```

「モジュール化したいHTMLページ又はphpスクリプト」

```
<?php
include(XOOPS_ROOT_PATH."/footer.php");
?>
```

簡易モジュール作成講座

xoops_version.phpの中身

```
<?php
$modversion['name'] = 'モジュールの名前'; // 日本語でも可
$modversion['version'] = '';
$modversion['description'] = 'モジュールの説明'; //無くても可
$modversion['credits'] = '';
$modversion['author'] = '作者名';
$modversion['help'] = '';
$modversion['license'] = "GNU/GPL";
$modversion['official'] = "no";
$modversion['image'] = "images/modulelogo.gif"; //無くても可
$modversion['dirname'] = "モジュールフォルダ名"; // 必須・英数字で
// Admin things
$modversion['hasAdmin'] = 0;
$modversion['adminmenu'] = '';
// Menu
$modversion['hasMain'] = 1; //ここが 0 だとメニューに反映されない
?>
```

SEO/SEM

- 昨年7月半ばにXOOPS化した
WORLDNAVI.NETの事例
- 検索エンジンからのアクセスが
2003/6 6900件 → 2003/9 10,572件に増
加

SEO/SEM

- YSTに対してURLが長い動的なページは全般的に若干弱い傾向
- 「テーマチェンジャー」モジュール(モジュール毎にテーマ・タイトル・descriptionを設定できる)
- TinyContent-Dモジュールにはmod-rewriteを使ってURLをHTML化する機能
- ShortURL hackも本家にあり

セキュリティ

- パスワードの管理は慎重に
- 定期的なバックアップ
(MySQLデータ・Uploadsディレクトリ)
- キャッシュの利用は慎重に(ユーザー毎の情報を扱うサイトの場合)
- モジュールのスクリプトは書き手により様々
- インストール時のDB Table prefixはxoopsでは無く別の文字列とした方がベター

本日の発表内容について

- 本日の発表内容の抜粋を数日中に下記URLにアップの予定です。

<http://xoops.smej.com/osc2004/>

ご清聴ありがとうございました

「XOOPSがオープンソースカンファレンスに出展されることになり、大変喜ばしい限りです。XOOPSが数多くのユーザの皆様に恵まれ、ここまで認知されるようになり、公式・非公式を問わずXOOPSの普及および開発に携わっていただけた方々に心から感謝したいと思います。（小野和巳／XOOPS2開発リーダー）」

本日はご来場頂きありがとうございます。短い時間で、XOOPSの魅力を十分伝え切れなかったのではと心残りです。皆さんと、XOOPS公式サイトなど、何らかの場所でお目に掛かることを楽しみにしております。（XOOPSイベント実行委員会一同）